

第 2 回品川区区民保養所のあり方検討会 次第

- 1 開 会
- 2 委員長挨拶
- 3 報 告
 - (1) 第 1 回あり方検討会会議録について 参考 1・2
 - (2) 第 1 回あり方検討会での課題について 資料 1
 - (3) サウンディング調査の実施結果について 資料 2
 - (4) 区民アンケート結果報告書について 資料 3
- 4 議 事
 - あり方検討会の結論について 資料 4
- 5 地域振興部長挨拶
- 6 今後の予定
 - ・ 10 月 区政運営会議における審議
 - ・ 11 月 議会（区民委員会）報告
 - ・ 12 月 町会長・自治会長へ報告
 - ・ 1 月以降 プレスリリース
- 7 閉 会

資料一覧

【配布資料】

参考１：第１回あり方検討会会議録（議事要旨）

参考２：第１回あり方検討会会議録

資料１：第１回あり方検討会での課題について

資料２：サウンディング調査の実施結果について

資料３：区民アンケート結果報告書

資料４：品川区区民保養所のあり方検討会報告書（案）概要
品川区区民保養所のあり方検討会報告書（案）

第 1 回 品川区区民保養所のあり方検討会 会議録（議事要旨）

日 時：令和 7 年 7 月 2 日（水）15:00～16:35

場 所：中小企業センター 2 階 中講習室

出席者：

委員	小杉委員長、三宅副委員長、上野副委員長、 久保田企画経営部長、川島地域振興部長、米田教育次長
事務局	平原地域活動課長、石井学務課長、 菅野庶務係長、関口保健給食係長
オブザーバー	崎村企画課長、長尾施設整備課長、佐藤経理課長
その他	地域活動課庶務係 担当者 1 名

1. 開会
2. 地域振興部長挨拶
3. 委員紹介
4. 委員長・副委員長の選出
5. 議事
 - （1）審議の進め方・スケジュールについて
—事務局からの説明
⇒ 委員了承
 - （2）区民保養所の現状について
—事務局からの説明
⇒ 委員了承

(3) 意見交換

【主な意見】

(委員)

区民のための保養所とした場合、区民にとって何が一番いいのかを考えたい。その中で、7ページの品川荘の利用状況が、80%以上の区民の方の利用率というのはいいい数字ではないかと思う。つまり、区民の方々から、ある一定の支持は得ている保養所ではないかと考える。

なお、使われ続ける保養施設にするため、収支がバランスするという部分に関しては、ある程度、メスを入れていかなければならない。

事業の枠組みについても、指定管理制度や賃貸借制度等、一度整理したうえで、売り上げを伸ばし、維持管理費を抑えるのか、このような考え方をういて、さらに区民の理解を得ていく必要があると感じる。

(委員)

客室の稼働率が60%から70%を維持しているのは素晴らしいと思う。

しかし、総定員に対する稼働率が30%と低いのは、お客様のニーズが少人数で宿泊したいということではないかと思う。現在の品川荘は大人数用になっているが、今回の大規模修繕で、例えば、部屋を狭くして少人数で利用できる形にするのは基本的に難しいと思うので、現状は品川荘の存続は難しいのではないかと感じる。

また、光林荘は、保養所と位置付けが違っているので、将来的に赤字が出たとしても行政としてやっていかなければならないと感じた。

(委員)

校外学習の行き先は、幅広く検討すべきだと思うが、その中でも、日光は非常に魅力的だと感じる。

光林荘で校外学習を継続する場合、維持管理は一定のお金がかかるため、光林荘を手放して借り上げの形で実施することも比較してみる必要があると感じる。

(委員)

誰も彼もが旅行に行けなかった時代とは異なり、泊まる場所が数多くある時代だからこそ、この時代における保養所の意義について、区民ニーズも含めてご意見いただきたい。

(委員)

区民保養所は区民の健康増進と保養に供する目的である。品川荘は、具体的な数字があるわけではないが、リピーターが多い。

日光光林荘は温泉がなく、宿泊施設とはいえず学校の教育施設の形になっているため、トイレのない部屋や部屋に鍵がかからない作りになってい

る。これまでも保養所事業の見直しをしてきたため、今後、どうしていくべきか考えるタイミングには来ていると認識している。

(委員)

もう一点気になっているのは、保養所の問題だけで議論するのではなく、区全体の様々な事業の絡みで、優先順位があると思う。そのような観点からご意見いただければと思う。

(委員)

保養所事業は、見直す段階にきていると感じている。

この間、直営から民間貸付にすることで、経費を下げていく取り組みを実施してきた。各区も、保養所事業についての見直しを実施しているので、保養所事業に対して考えるいい機会にしたいと思う。これは継続・廃止も含めて、両面からの検討が必要かと感じる。

また、経費の問題として、保養所事業を継続する場合、施設の管理費と改修費がかなりかかってくるため、これをかけてまで継続するのか、費用対効果をきちんと図ったうえでの検討が必要ではないかと考える。

なお、校外学習においても、光林荘と民間借上方式で費用対効果を把握した上で結論を出していく必要があると考える。

(委員)

品川荘は、ハード面の工夫をしなければ難しいと思う。

どういう決断をしても、やっぱり区民の皆様が、その説明なら納得できると思ってもらえるところにどう持っていくのかが大事だと思う。

一方、教育においては、すべてが民間に変えられるわけではないので、光林荘は、コストパフォーマンスとの戦いになるかと思う。しかし、光林荘があるから何となくだらだら使い続けるのはよくない。こんな時代だからこそ、品川区はこういう子育て、子供の教育をするということとセットで、これは個人的には活かす方向がいいのかと感じ、教育の方がお金の面に巻き込まれて、貧弱になっていくのはと寂しいと感じた。

(委員)

品川荘について、工事費がかからない形で集客を集める方法はないか。何か案が出れば、検討の余地はあるかと思う。

(委員)

個人的には、品川荘をそこまでして残すことについての必要性、意義が見つけづらい。保養事業を公共でやらなければならない説得力が欲しい。

(委員)

品川荘において、リピーターさん頼みでは、継続は難しいと思う。

しかし、品川荘を残す、残さない関係なく、収益を上げる方法を考えるべ

きだと思う。最終的に、区民に説明するときの材料になると思う。

(委員)

光林荘の使われ方として、学校以外の社会タイプまたはスポーツ少年団の合宿利用もあるのではないかと思ったが、それはもうすでに実施済みなのか。

(委員)

近くに、アイススケート場もあり、そちらの合宿利用はある。数があるわけではないが、少年野球やサッカーのようなスポーツ合宿の需要はある。毎年使う常連もいる。

(委員)

仮に、光林荘を残した場合、もっと積極的に区が関わるのが前提になると思う。

(委員)

もし、保養所が存続となった場合の運営事業者の意向はどうか。

(委員)

数ヶ月前に伺ったところ、今後もこの2施設をしっかりと運営していきたいというようなお話でした。

(委員)

伊東温泉に行ったことがなくどんな様子かわからないが、大規模修繕でお金がかかるとはいえ、せっかく伊東温泉にこのような施設を持っているのであれば、手放さないで持ち続ける価値はあるのか。

(委員)

保養所事業は、お金をかけてでも、保有したほうがいい。それはなぜかというと、データを見る範囲の中で、品川区民からある程度評価を得ているため、やりようがあると思う。方法としては、収入と施設運営費をバランスさせ、公租公課と修繕費を品川区の負担とする。

これをセットにすることで、区民の理解を得られるのではないかと思う。収入を増やす、施設管理費を削減するために、何らかのノウハウを投入する必要がある、目標に到達するためには何が必要か議論すべきと思う。

(委員)

保養所利用者は、伊東温泉の品川荘という立地が影響している部分はあるのか。

(事務局)

事業者に聞いた話のため、感覚的なところも含んでいるが、品川荘利用者は、大体建物に閉じこもりきりになるという傾向がある。

例えば、三々五々で歩いてどこか他のお店に行くというより、中で夕食を楽しんでそのあと部屋に戻ってくつろぐ方が多い。そういう意味では、伊東であるというよりは品川荘という旅館に行くことが目的化していると感じる。

(委員)

熱海、草津では、国内外の観光客がいてゆっくりできないが、伊東に行くと、隠れ家的な存在で、ひっそりとして本当に保養ができる。そこに、何か強みがある気がする。

(委員)

人気のある温泉旅館にしていく方向とは違うのではないかと思う。先ほどから話しているとおり、区がやることの意味が欲しい。

(委員)

事務局に確認ですが、品川荘は地元の町会や自治体、地区委員、青少年の活動をしている方々が、研修目的で、宿泊をして利用していたが、今でもそういう状況は続いているのか。

(事務局)

今でも全くゼロとは言わないが、コロナ前のような数があるわけではない。品川区の町会自治会連合会の単位で利用するのは全くなくなりましたので、そういった活用方法としては、限りなく低迷している現状です。

(委員)

個人的には、光林荘も品川荘も残す場合、無償貸付の形もいいのかもしれないが、今後は多少関与する形で実施すべきである。

品川荘であれば、教育的・地域活動的なプログラムと合わせて利用することで、最終的に成果があらわれるのではないかと思う。区民の方が品川区に住んでいると、手ごろな価格でリフレッシュ感が味わえるとか、子育ても、学校だけではなく、いろんな機会があつていいねと、他区からうらやましがられるぐらいの何かとセットがいいのではないか。それでも苦しいということであれば、カットしていく方向なのかなと思う。

(4) 課題整理

—事務局からの説明

⇒ 委員了承

6. 連絡事項

7. 閉会

第 1 回あり方検討会での課題について

- 1 保養所を継続する場合の費用対効果の検証
- 2 区の費用負担の検証
- 3 施設の現状有姿による活用方法について
- 4 保養所の区民認知度について
- 5 他区の保養所における区民利用割合、利用率、稼働率について
- 6 校外学習施設について（23 区の状況）、民間借上施設との比較、教育的意義の検証
- 7 その他
大人数部屋から少人数部屋にした場合の改築費【品川荘】

品川区区民保養所「品川荘・光林荘」に関するアンケート結果報告書

本報告書は、令和 7 年 7 月 29 日から 8 月 31 日の期間に実施した品川区区民保養所「品川荘・光林荘」に関するアンケート結果を集計したものです。

【1. 調査概要】

本アンケートは、品川区区民保養所「品川荘・光林荘」の認知度を把握するために実施しました。

本アンケートは、LINE・X（旧 Twitter）等の SNS で周知し、品川区電子申請サービスにおいて、令和 7 年 7 月 29 日から 8 月 31 日の期間に実施しました。

【2. 調査結果】

・回答数：387 件

・主な結果：

		品川区内	品川区外	合計
品川区区民保養所「品川荘・光林荘」を知っていますか。	どちらも知っている	222	6	228
	どちらも知らない	63	2	65
	品川荘のみ知っている	36	0	36
	光林荘のみ知っている	57	1	58

		品川区内
区民保養所は今後必要か	必要	215
	不要	115
	どちらともいえない	46

なお、詳細のアンケート結果は、次ページのとおり

アンケート名	【地域活動課】品川区区民保養所「品川荘・光林荘」に関するアンケート		
期間	2025年07月29日 ～ 2025年08月31日		
回答数	387		

項目	【全員】居住地を教えてください			
回答	品川区内	9	計	
回答数	378		387	

項目	【全員】年齢を教えてください			
回答	20歳未満	14	40歳代	86
回答数	12		137	50歳代
			40	70歳以上
				計
				387

項目	【全員】品川区区民保養所「品川荘・光林荘」を知っていますか			
回答	どちらとも知らない	品川荘のみ知っている	光林荘のみ知っている	
回答数	228	65	36	計
			38	387

項目	【全員】品川区区民保養所「品川荘・光林荘」に宿泊したことはありますか（移動教室、林間学園は除く）			
回答	どちらもある	品川荘のみある	光林荘のみある	
回答数	39	240	85	計
			23	387

項目	【ある方のみ回答】今まで何回宿泊したことがありますか			
回答	1回	2回	3回以上	
回答数	43	35	68	計
			146	

項目	【ある方のみ回答】宿泊した主な理由は何か			
回答	料金が安い	補助金制度がある	サービス（食事や接客）が良い	利用したい設備がある
回答数	115	53	73	21
			36	家族や友人に誘われた
			23	交通が便利
			39	周辺の観光地
				その他
				31
				計
				391

- 【その他の主な意見】※移動教室、林間学園の意見は除く
- ・品川荘は繁華街とは離れており、ゆっくりのんびり気分を味わえるのが好き
 - ・安心できる雰囲気、子どもにやさしい
 - ・ホテルや旅館と違って、区の保養所ということで気軽に利用できる
 - ・海に近い
 - ・美味しい食事

項目	【ない方のみ回答】今後宿泊したいと思いますか			
回答	思う	思わない	計	
回答数	132	133	265	

項目	【ない方のみ回答】宿泊したことのない主な理由は何か			
回答	他に魅力的な施設がある	申し込んだが予約できなかった	利用したい設備が施設にない	施設が古い
回答数	77	14	19	67
			49	交通が不便
			16	周辺の観光地に魅力がない
				その他
				105
				計
				347

- 【その他の主な意見】※移動教室、林間学園の意見は除く
- ・施設の存在を知らなかった。旅行先の選択肢として入っていないかった。
 - ・子供が小さいため、車で行くのが不安
 - ・既に予約が埋まっている。空いているタイミングで行くことが難しい
 - ・民間に任せざるべきサービスで、行政が提供する必要はないと感じるから
 - ・ベネット同伴不可のため

項目	【区民のみ回答】区民保養所は今後必要か			
回答	必要	不要	どちらともいえない	
回答数	216	117	46	計
			379	

項目	【区民で必要な方のみ回答】そのように考える理由は何か			
回答	定期的に利用しているまたは今後利用するつもりでいるから	区の施設は安心して利用できるから	人数は少ないものの、利用する人がいるから	その他
回答数	116	141	57	370
			56	計

- 【その他の主な意見】※移動教室、林間学園の意見は除く
- ・安価で利用することができ、区民の生活に潤いと癒いを与えると思うから
 - ・林間・学校等で区の利用がない期間長期における収入確保のため
 - ・子どもを友達とわいわい旅行に行くのに使いやすい価格
 - ・保養所があることが品川区の魅力のひとつであると思う。子育て世代の充実がいづい、それ意外の区民へのアピールになると思う。もちろん保養所は子育て世代も使えるので一石二鳥である。
 - ・宿泊することでその地域の経済に貢献できる

項目	【区民で不要な方のみ回答】そのように考える理由は何か			
回答	利用したことがないまたは利用するつもりはないから	施設保有による維持経費がかかるため	利用している人が少ないから	民間の宿泊施設があるから
回答数	51	104	52	40
			83	計
				330

- 【その他の主な意見】※移動教室、林間学園の意見は除く
- ・保養所はなくても生活できる。税金の無駄使い。もっと身近な施設で豊かに暮らせる方法があるはず。
 - ・交通の利便性が悪い。予約が取りにくい
 - ・今ほどこもセットプランがあり観光地のチケット等が付いた宿やホテルが多くある
 - ・維持費にけるお金も既存の補助費と合わせ、区民に向けた宿泊費の補助の方がいいと思う

品川区区民保養所「品川荘・光林荘」に関するアンケート

自由記載集計

Q.【ある方のみ回答】宿泊した主な理由は何ですか

☒ その他（ ）

- ・品川荘は繁華街とは離れており、ゆっくりのんびり気分を味わえるのが好き
- ・安心できる雰囲気、子どもにやさしい、家族旅行で利用しやすい
- ・ホテルや旅館と違って、区の保養所ということで気軽に利用できる
- ・海に近い
- ・美味しい食事
- ・研修会的なもの、体育館も利用した
- ・連合町会、町会長一泊研修
- ・地区委員会の研修会
- ・区の行事
- ・品川区ボランティアにて利用した

【移動教室、林間学園に対する理由】

- ・小学校の林間学校・修学旅行
- ・教員として引率

Q.【ない方のみ回答】宿泊したことのない主な理由は何ですか

☒ その他（ ）

- ・そのような施設があること自体知らなかった。情報がない。品川区のホームページは情報がわかりにくい。
- ・一步が踏み出せない。不安
- ・施設を利用する機会がない
- ・子供が小さいため、車で行くのが不安。今後は、利用したい
- ・所在地を旅行先とする機会がなかった
- ・予定がついて行くことを検討したタイミングでは、既に予約が埋まっている。空いているタイミングで行くことが難しい。
- ・申込みが面倒に感じた。
- ・日帰りでも対応できる距離のため
- ・訪れたい場所ではない
- ・選択肢に入っていなかった
- ・利用する必要性を感じないから
- ・同伴者が高齢でなかなか連れて行かれない
- ・バリアフリーかどうかわからないから
- ・特にながプールなど子供が喜ぶ施設があれば選んでいるかもしれない。
- ・ペット同伴不可
- ・たまたま行く機会がなかったが、食事の評判がイマイチなようなので改善されるなら検討したい
- ・一般の申し込みの条件が希望と合わなかったため
- ・Web で予約が出来ず空室状況も公開されていないため

- ・施設が古い
- ・畳にマダニが多く生息していると聞いたから
- ・民間に任せるべきサービスで、行政が提供する必要はない
- ・過去の遺物、税金の無駄遣い
- ・少し払っても大田区の保養所のほうが綺麗なのでそちらを利用したい
- ・民間施設を探そうと思うから

【光林荘に対する理由】

- ・林間学校などで使うことが優先だと思っていたから
- ・個人で利用したいのに 20 名以上の団体利用しか受け付けていない
- ・林間学校、移動教室で利用したが、あまり施設に魅力を感じないのと、駅から遠い気がして個人では利用しなくてもいいかなと思ったから。
- ・子供が光林荘に宿泊行事で泊まったが古い、虫が多いのに網戸が壊れていたりなど手入れが全くできていないため
- ・子供が日光林間学園で利用した直後にトコジラミの連絡を受けたこと
- ・トコジラミの一件で管理が行き届かなくなっていることがわかったから
- ・以前は興味があったが、南京虫のニュースが出て行く気は無くなった
- ・子供が区内小学校に通っていて、2 年連続、光林荘に宿泊した。夜は虫が入ってきて嫌だった。
- ・トコジラミ発生があり衛生面が不安
- ・昨年度エアコンが壊れているという話を子どもや親から聞いて、施設管理がうまくできていないところだと認識していた。

Q. 【区民で必要の方のみ回答】 そのように考える理由は何ですか

☒ その他（ ）

【保養所全体に対する理由】

- ・気分転換
- ・区民保養所についてはじめて知った。是非利用してみたいと思ったので、もっと知る機会があるといいと思う。
- ・魅力を伝える広報があまりされていないことが利用者低迷の要因になっている
- ・保養所があることが品川区の魅力のひとつであると思う。子育て世代の充実はいいが、それ以外の区民への品川区の魅力のアピールになると思う。もちろん保養所は子育て世代も使えるので一石二鳥である。
- ・品川区に住んでいる特権を実感できるから
- ・さまざまなハンディで、民間の宿泊施設を利用しづらい方たちのための保養所であってほしい
- ・地域の方達との交流の場&機会として、みんなで旅行にも行けるので。
- ・学校の宿泊体験授業やスポーツ少年団の合宿で利用するから
- ・伊東は少人数で泊まれる
- ・周辺施設より低負担で泊まれる施設があるから出かけられる人もいると考えるから
- ・リーズナブルで快適な場所で過ごせることは区民の生活に潤いと憩いを与えると思うから

- ・低所得世帯の子どもは、学校外での体験活動の機会が限られ、様々な経験を積むことが難しい状況にあるから
- ・父のDVを理由に母が離婚、金銭的にも精神的にも余裕がなかった時にまだ小さかったきょうだいと初めて家族旅行に行けた。区内には様々な事情のある世帯もあることを忘れないでほしい。
- ・オーバーツーリズムの影響で、日本全国の施設が混雑・価格高騰している。区民が安心して使える良心的価格帯の施設があることは大変助かる。また、品川荘の利用を通じて、伊東市を知ることができた。
- ・その他の施設と比べて安価で泊まれるため、友人家族を誘っての宿泊がしやすい。品川荘しか宿泊したことはないが、設備もご飯もとても満足している。
- ・宿泊費用が安くおさえられるから利用してみたい
- ・衛生が保たれているのであれば、という条件で、必要だと思う。衛生が保たれていない安い施設は、不要。
- ・インバウンドで宿泊が取りにくく価格も高くなっている。いまこの時代に区立の保養所は必要性が高く、子供たちや高齢者のためにも是非存続願いたい。
- ・何もかも高額で外泊でリフレッシュ出来ず家族もギスギスしている昨今、ぜひ割安な保養所で家族団欒リフレッシュに利用させてほしい！
- ・障害者割引はありがたい
- ・合理化の一言で、会社や保険組合の保養所が廃止され、最後の砦となっているから。
- ・箱根荘が、無くなって寂しい。他に新たな保養所が欲しい。
- ・林間学校等で区として利用しない閑散期における収入確保のため
- ・新しく改修後には利用したい
- ・新しいものが出来たら安く泊まれるので利用したい。でも、新しくできなかったり維持費が大変であるならば無くしてもいいと思う。
- ・トコジラミ問題があったからといって便利な保養所をなくす理由にはならない。トコジラミを駆除してまたサービスを開始して欲しい。廃止はむしろ批判を増幅するだけだと思う。
- ・宿泊することでその地域の経済に貢献できる。

【光林荘に対する理由】

- ・現在 1 世帯では利用がしにくくなったのは残念だが、団体を作って行ってみても良いかなと思っているため
- ・区民の数家族で利用し、体育館で汗を流したり、いっしょに食事をしたり、周りの自然を楽しんだり、と子どもたちも毎年楽しみにしていた。光林荘の利用開始をととても希望している。

【移動教室、林間学園に対する理由】

- ・子供達の宿泊学習施設としても利用されるなど、一定の安全性などが確保され、必要とされているから（両方とも）
- ・子供が林間学園でお世話になりました。夫も子供の頃に林間学園で利用したとのこと、親子で同じ思い出を共有できる事はとても素敵な事だと感じました。
- ・校外学習で多数の利用実績があり、区立学校卒業者の思い出の場所となって

いるため

- ・修学旅行の需要はあるため、ただもう少しPR する必要はあるかと思います。
- ・林間学園が無くなってしまいうから
- ・個人の宿泊施設としては設備などの魅力が少ないが、林間学校などの学生の宿泊施設としては利便性も含め価値があると思うから。
- ・校外学習などに有効ならばあるべきだが、そこまで費用をかけて区で維持すべき理由は必要
- ・移動教室を楽しみにしている子がいるから
- ・子どもの学校で林間学園の行事の際に、費用の負担が少なくて済む

Q.【区民で不要の方のみ回答】そのように考える理由は何ですか

☒ その他 ()

【保養所全体に対する理由】

- ・交通の利便性が悪い、予約が取りにくい、高齢になるといけない
- ・魅力がないため
- ・食事が不味く、トイレの清潔さが保たれておらず、網戸が壊れていたから。
- ・衛生面の管理がしきれていない。
- ・会社の保養所の方が圧倒的に安くキレイで色々な場所にあるから。
- ・保養所はなくても生活できる。税金の無駄使いの頂点。もっと税金を他に使うべき。区内の銭湯をツキイチ区民は無料にするとかもっと身近の施設で豊かに暮らせる方法があるはず。
- ・財政を他に利用するべき。
- ・保養所ではなく他の施設を希望する
- ・区税の無駄使いであり、経営者も潰れないという慢心から宿泊者や品川区に被害が出る
- ・ごく一部の人しか利用しない既得権益
- ・区の公金は区内の施設に使用すべき。
- ・利用料金は安いが施設の設備もサービスも値段なりであり満足度は低く、品川荘は赤字である。この先大規模修繕も必要であり、区民が税金で運営を支える道理がない。光林荘についても黒字は僅かであり同じ状況。
- ・予算の使い方の見直しが必要では。民間事業者に入ってもらい、採算が取れる仕組みを検討してみてはどうか。
- ・今はどこもセットプランがあり観光地のチケット等が付いた宿やホテルが多くある。
- ・維持費にかけるお金も既存の補助費と合わせて、区民に向けて宿泊費を補助した方がいいと思うから
- ・これだけ多くの施設があるのだから、区が保養所を持っている必要はないと思う。どこかのサービスと提携すれば良いと思う。
- ・1箇所でのよいのではないかと思う

【光林荘に対する理由】

- ・子供(小5)の林間学校で使用したが、トコジラミの発生で大騒ぎとなった。民間に運営を委託しているとはいえ『客が来なくなる』というプレッシャーと無縁で、仕事に甘えが出てきてはいないか？
- ・トコジラミがいるような無責任な施設は絶対に廃止すべき。

- ・光林荘はトコジラミが広がっているが寝具の交換もままならない状況。日光には熊も出ており、保有管理のリスクが過大。
- ・潰れないという慢心から仕事をせずとも給料が貰えると甘えているような環境は税金で作るべきではない

【移動教室、林間学園に対する理由】

- ・トコジラミの件を知りました。子どもは秋には林間学校で光林荘へ行く予定である。古いこともあると思うが、子どもが安全に泊まれない状態の施設であれば、正直なところ、行かせたくない場所となってしまう。
- ・今年子どもが生まれ、やがて品川区立の小学校に通うことになる中、管理の不安がある建物には行かせられない
- ・トコジラミがいるような施設に子供を宿泊させる教育委員会の姿勢を正すべき
- ・学校行事もホテルなどを確保すれば実施できると思うから。
- ・今回トコジラミが発生した事案に際し、区立の子どもたちの宿泊学習などの利用にはふさわしい施設だと思えないので、廃止してほしい。

Q. 今後の保養所事業でどのような取り組みが必要だと思いますか

【存続意見】

- ・区民の保養施設は出来るだけ残すべき。区民の保養、厚生を希望する。
- ・区のご案内紙、LINE、X、また出産時の配布物などを活用し、区民にもっと知ってもらふ事が必要。地域行事でも積極的に使えばいいと思う。
- ・Google の口コミもよく、もし人数が少ないなら単に告知不足な気がする。引っ越してきたばかりで今回のアンケートで初めて知ったが、是非泊まりに行きたい。
- ・定期的に利用したいと思っている。値段と併せて施設として満足度は非常に高い
- ・区の事業のボランティアに参加し、品川荘を利用したことがある。予算が限られている活動において、選択肢として費用を抑えられたり、民間の宿泊施設より融通をきかせてもらえる保養所があることは安心できる。とはいえ、改修や維持などに多額の費用がかかることも理解できる。保養所の存在を一般の方はどれくらい知っているのか？私もボランティアに参加するまで知りませんでした。お手頃な値段で宿泊できる施設を利用したいニーズはあると思う。認知度を上げれば利用者は増える気がする。
- ・多くの企業では、運営するコストや手間を削減するなどの理由から保養所がなくなりつつあることに非常に残念に思う。区の施設なので企業や健康保険組合などに属さない人が多くいるので、そういう方々には福利厚生を目的として提供して、心身の休養や健康増進を目的とした施設を維持することは大切だと思う。特に品川荘は温泉、観光地も近くにありとても満足でき有難い施設でとても人気があり毎月直ぐに予約が埋まるということは人気があり、利用価値があるのでなくて欲しくない。もう少しPR活動して認知度を上げる必要がある。
- ・使いやすさ等魅力のアピール
- ・イベント企画（例：親子参加型や泊まり込み、夜のホタル観賞、早朝の自然の中でヨガツアー、健康増進プログラム、子どもキャンプ、大人の林間学校）

の充実、来客誘致

- ・子供のいる家族と高齢者の間に、独身や子のいない家族も多いはず、そういった属性の区民でも活用できるものであれば嬉しい

- ・みんなが利用しやすく、特に夏休み親御さんが共働き、コミュニケーション、思い出作りなどにお子さんのいらっしゃる方々が気軽に過ごせる施設になると良い。また、高齢者の方々に年金生活の楽しみにもなる施設だと良い。

- ・子育て層に便利な施設、利用しやすい値段になるとありがたい。

- ・普段あまり旅行をしない家庭が旅行するきっかけになり、家族のレジャーとして貴重な機会になっている。存続してもらえると助かる。

- ・安価で利用できる区民専用の保養所があることはよいと思う。また、様々なハンディによって民間の宿泊施設での外泊をためらっている方たちのため、区立の保養所として思い切った最新のバリアフリー設備を備えるとか、障害者・高齢者世帯が利用しやすくなるよう利用料の大幅な助成制度もあわせて整備していただけるとなおよいと思う。リフト付きの温泉や車いすで入れるジャグジーなんて、民間では絶対にやらない。ハード面だけではなく、宿泊を支援するスタッフにもお金をかけてほしい。公共の役割と費用対効果がカギ

- ・保養所を増やし、施設内のアクティビティ（例：ワーケーション対応や幼児の遊び場、工作体験、オールインクルーシブ）も充実して欲しい。

- ・建物のリニューアルまたは、建て直しが検討されるべき

- ・維持費やリノベーションの費用が必要であれば、複合施設として再開発して、その費用を捻出できるか検討してはどうか。また宿泊費を引き上げ、持続可能な運営にするのも必要ではないかと思う。

- ・洋室の空室率が低いので洋室人気のほうが高いと思われる。改修するのであれば洋室か和洋室を増やすべきかと思う。膝の悪い高齢者は温泉に行きたくてもベットの宿泊施設が確保できずに諦めてしまうことが多い。

- ・特定の人の予約について回数制限をすることでより様々な区民に利用していただくこと

- ・千葉、茨城等近場にもほしい。区内で保養ができる施設の拡充

- ・多くの人が利用したいと思える魅力ある施設と立地の模索

- ・箱根などアクセスしやすい場所に保養所をつくってほしい。でも、生徒の修学旅行先として保養所がないと、宿泊先の確保が困難なのであればそれは大事な行事なので維持してほしい。他の方法でも生徒の修学旅行などが実行可能なら、箱根などのアクセスしやすい場所につくってほしい。

- ・関心はあるし施設があっても構わないとは思いますが、近隣区の事例を参考に、既存民間施設と利用協定締結を結ぶ等が検討されてもよいかと思う

- ・以前に行われていた民宿の借上げを復活させて欲しい

- ・公共交通機関と提携して、お安く使える移動手段があったら嬉しい。指定保養所が使えない時に、指定の移動手段を使って、自分で選んだ場所でリフレッシュできたら良いなと思う。

- ・現状維持で取り組みをお願いしたい。廃止などは考えられない。物価高の今、安定した価格とサービスで利用できているため、現状維持できるよう努めて欲しい。内装に関しては特に古さを感じないため、耐震の問題がなければそのまま良い。とにかく現状維持できる取り組みできれば、区民同伴以外の非区民の予約システムを別にするなど、区民が優先して利用できるようにして欲

しい。

- ・しながわ区民割はとても素晴らしい。他の区民との金額差が大きいので、友達を誘いづらい。大田区のようにもう少し差を少なくしてもらえると品川区民に限らず利用が増えるのではないかと。

- ・多少、利用料金を値上げして存続維持していただきたい。年金生活者の苦しい生活の中での数少ない楽しみ。

- ・インバウンドで宿泊が取りにくく価格も高くなっている。いまこの時代に区立の保養所は必要性が高く、子供たちや高齢者のためにも是非存続願いたい。

- ・利用料金は多少高くなるが、一般の宿泊施設として区外の利用客やインバウンド客を誘致してもよいのではないかと。

- ・施設の予約方法がはがきや電話等で取得しにくい。また、利用しにくい。そこをまずは、改善すべき。温泉にすると利用が増えると思う。単なる大浴場では研修以外の目的では利用されない。

- ・費用が足りないのであれば、学校で利用する際に各学校にそのような事情を説明して費用を上げて運営していく。もしくはクラウドファンディングにて費用を募る。区民に貸し出す場合は、宿泊の条件をもう少し一般の宿泊施設に近づけてほしい。運営・管理などを民間に頼み、ネットでの申し込みなどの効率を上げてほしい。

- ・予約のしやすさ。今もネットで予約できるが、朝、夜ご飯の有無の設定などは電話予約になるので、そこを簡単にできるといいと思う。

- ・サービス、食事などのレベルアップ

- ・対応の笑顔を増やし、接客品質を少しでも上げる。

- ・妊娠期間中に宿泊しようと思ったが、食事等で生物を取り除くなどの対応をしてもらえず、とても残念に思った。区の保養所であれば、小さい子供向けの離乳食や妊婦やハンディがある方向けのサービスを充実すれば、利用が増えると思う。

- ・ペット同伴可能にしてほしい

- ・区「民」の保養所としてだけでなく、区内中高等学校、企業（事業所）の合宿所、研修施設として割引価格で貸出など区内関係者にインセンティブを設け使用される形態が望ましい。ただし、廃止されたほうが健全財政化されるのであれば廃止すべき

- ・収支のバランスを取って区民の負担にならない様に頑張りたい。

- ・他自治体との共同運営等による、安定した利用者の獲得とコスト削減

- ・存続させるとしても費用面を考えると1カ所に絞り込むべきでは。改築の費用負担が生じるとしても黒字であれば問題ないわけで、黒字化に向けた効率化や稼働率向上に向けた仕組みの検討こそ必要では。そもそも存続の目的やターゲットをどこに設定するかを明確化すべき。団体向けとするか、林間学校的にするか、個人旅行向けとするかによって、施設の適正規模等の考え方も変わってくるのでは。他自治体や共済団体等の取組も参考に、指定管理者による運営も視野に検討してほしい。

- ・今後、安心して使用したいため費用やお手間がかかるのは承知の上だが建物の維持管理に努めてほしい。

- ・コストが負担になっているのならば、サービス提供は最低限にして、利用者にも協力してもらおう。建物・設備の計画的な改修。

- ・バリアフリー化、利用状況の見える化、SNS 発信者へのお得情報
- ・民間のサービスが充実している現状でそこに対抗するには利用価格を維持するのは難しいのでは。利用者満足度をどのように高めるかと合わせて存続に関する議論が必要では。
- ・区民の保養施設として、公費を投入することに意義があると思う。

【品川荘に対する意見】

- ・伊東だけでも残して欲しい。
- ・子連れで料金的にも環境的にも安心して行ける旅先は想像以上に少なく、品川荘で家族でのリフレッシュできる時間にこれまで本当に助けられた。過度な広さや特別な施設の美しさは一切不要で、ゆっくりできる大浴場と美味しい食事で家族でのプチ贅沢できる第二の家のようにアットホームな感じがこれからも維持されるといいなと思う。土日祝のように人気が集中する曜日は少し料金をあげるなど、無理なく維持するために利用者の料金を設定することは全然問題ないと思う。
- ・品川荘を利用させてもらっているが、サービス含めご飯も美味しくて満足している。維持費などか大変だと思うのでそこを抽出するために利用料をあげてはほしくないが、あげるなど対策は必要かも。
- ・品川荘は和室でのんびりでき、客室も多くなき温泉にも入れて良いのだが、ご飯の時間や送迎の時間、お風呂の時間に融通がききづらいので、もう少し時間に柔軟さを持ってほしい。可能であれば、レンタカー屋さんと提携してもらえると、レンタカーを借りたい時にスムーズでありがたい。今後も積極的利用を考えているので無くさないでほしい。よりきめ細かな運用があればなお良いと思う。
- ・港区から引っ越してきましたが、大平台みなと荘のような施設が欲しい。温泉良く、食事美味しい、部屋綺麗で広い、交通便利と良いことづくめ。品川荘は全てその逆をいっている。建て替えて魅力ある施設になることを期待する。

【光林荘に対する意見】

- ・児童生徒のための施設で良い
- ・子供たちの施設なので、内装や備品をリニューアルして、学校で使わない平日には一般に貸し出せるような、需要ある施設にすればいいのではないかな。
- ・林間学校等の学校行事でのイベント以外にも、何かのイベントで使う機会を提供できればいいと思います。（すまいるの夏季合宿の実施や、民間の塾の勉強合宿、シニア層の宿泊交流イベントなど）
- ・個人でも利用できるようにしてほしい。団体のみの使用だと用途が限られ維持費ばかりかかりそう。この日利用希望で、人数がそろえば予約できる仕組みがあればいい。
- ・一般の方も利用しやすいように、日程を決めて募集するなど対策を考える
- ・送迎サービス
- ・家族連れへの体育館無料サービスがあると嬉しい
- ・団体予約がない場合には人件費光熱費の観点から予約を受け付けない、というのは、予約がない場合には保守もされないということか。

- ・子供が林間学園で大変お世話になった。その後の騒動で大変でしょうが、今後とも学童並びに区民が使える施設であってほしい。子供は食堂でいただいた夕食、朝食がとても美味しかったと言っていた。
- ・光林荘の食事が美味しくなくなった。維持コストを低減も分かるが、一般価格競争だけでなく、企画競争の面も取り入れて採択してほしい。
- ・衛生面に気をつけて欲しい
- ・光林荘で従事している職員が少なすぎる。
- ・定期的に休館し、全館消毒や布団の入れ替えを行ったほうが良い。その報告も区民や利用者になんと分かるように提示すべき。
- ・保養所の維持をするならば管理は必ずついてくるもの。光林荘について採算が取れないのであれば不要な建物。林間学校等で民間の宿泊施設を使うことによる負担増は飲むので安全な宿泊場所を提供してほしい。
- ・トコジラミがいるような施設は即刻廃止
- ・数十年前に光林荘に泊まり、ご飯がおいしくなかった思い出があった。昨年光林荘に泊まった子どもも同じことを言っていて、笑ってしまった。しかしそれは問題ではない。トコジラミの件を知り、親として、お金をもっと出してでも衛生的な宿にしてほしい。おそらく、このアンケートを探し出せない親たちもそうだろうと思う。(昨年はブヨに刺されたこどもたちが、消灯時間を過ぎても手当を受けていたと聞いたが、そのくらいは経験だと思う。が、トコジラミは重大である！)
- ・小学生の子どもが校外学習で利用しましたが、ごはんが美味しくなくて食べられなくて、辛かったとのこと。また、今回トコジラミも発生し、全体的に管理や運営上の努力が少ないという印象を受けた。
- ・今回、城二の5年生が向かったにもかかわらず、トコジラミの発生のため泊まれずに帰ってきた。予防は難しいと思うが、宿泊施設である以上、責任をもって運営をしてほしい。

【廃止意見】

- ・行政が保養所事業をする時代ではない。
- ・品川荘は廃止し、光林荘は教育優先施設として存続が良い
- ・利用しやすいと思えない
- ・そもそも、保養施設しかり、駅前ファミリーユシかり、品川区は税収が潤沢なのに使い方が疑問。なぜ都心駅前一等地にファミリーユミたいな物件を低価格で貸し出す？区民支援ならもっと海沿い地価の低いところでも十分なはずだ。こういう保養所も、あるならあるで区民に幅広く使える仕組みや告知を考えるべきでは？必要なものには投資を。不要なもの、節約すべきところは整理を。大前提では。
- ・旅行を含めた余暇の過ごし方が多様化しており公営の保養所を維持する必然性が低い。また、子供が林間学校と修学旅行で光林荘にお世話になったが、本人の話やホームページからの情報の限りでは公営施設に泊まっていることでのメリットはほとんど感じられなかった。売却を含めたアセットの整理が必要な時期に来ていると思う。
- ・今後の人口減で更に利用者が減るのは確実な状況。光林荘に至ってはトコジラミの件で醜態を晒し評判を下げている。ここに大規模修繕を含め区が運営

資金を投入してももはや回収できる目処が立たない。今後の方針は施設の売却のみ。保養所は民間の領分でありまともに運営できないのに区が介入する必要はない。

- ・今はインターネットで格安の宿泊施設が泊まれたり、旅行会社で安いパックツアーがあるので税金を使ってまで保養所事業を継続する必要はないと思う。しかし、ネットを使いこなせない高齢者もいるため、支え愛・ほっとステーションなどでのネット予約代行なども考えてよいと思う。また、格安できめ細やかなサービスを必要としている障害者などにとっては、障害者の担当部署で障害に対応しており一定程度安心して宿泊できる宿を借り上げるなど根本的に保養所サービスの転換を考えてもいいかもしれないと思う。

- ・保養所は要らない。税金の無駄。区内の銭湯などを活用した公衆衛生を強化して欲しい。

- ・施設を維持するのであれば、保養所ではなく災害対策施設などを希望する。
- ・保養は区内でも満足できるように、もっと広くて寛げる公園、癒されるようなカフェ、ゆっくり座れるベンチなど、誰でも利用出来るようなスペースを作って欲しい。高齢者や子供だけが特別視され気味だけど、税金は平等に使って欲しい。

- ・特定のレイヤーに偏ったサービス提供は望ましくない、こういった不均衡を減らし区民全体へのサービスに財源を利用すべき。

- ・むしろ子育て支援に財源をまわして欲しい。

- ・廃止、その予算を減税に充て区民の負担を減らす

- ・改修費も税金、赤字なのであれば売却などの施策

- ・廃止もしくは民間払い下げ。生活に必須ではないこのような娯楽施設に、税金を投入するのは適切ではなく、また、民業圧迫になる為。

- ・維持費がかさむことで、膨大な税金が使われてしまうのは、本末転倒だと思う。以前軽井沢に品川区のキャンプ場があり、使えなくなった、しかし、民間のキャンプ場を利用してキャンプには、行っている。早川町などの連携された宿泊施設も現在も品川区ではある。福井にも連携したところもあるはず。そちらを拡大、活用していくのも1つだと考える。

- ・10 億円超を投入するなら、大学のゼミ合宿、サークル合宿、民間のサマーキャンプ運営事業者、品川区以外の学校、企業などに積極的に営業して稼働率を高めるべき。そうでなければ売却なりして区民に毎年幾らかを宿泊料として補助金でも出せばいい。

- ・必要な取り組みではない、旅行等が行きやすい環境作りの方が大切

- ・施設を持たずに必要な人に補助券を配ったりすれば代替できるのではないかと思う

- ・クーポン・補助費用支給などへの制度転換が良い。他の福利厚生サービスと一体化させてポイント制での利用も良いかも。他の宿泊施設選択肢も豊富だし、今どき建物を保有することはデメリットが多いと思う。

- ・「区が保養所を持つ」というよりも、区民の心身の健康を保つ上で保養する機会は今まで通りに保持して、提携する自治体などと組んでその旅費を補助する事業を行ってほしい。その方が行ける場所や施設も増えて有難い。区民が泊まったという証明をどうするかにもよるけど…そこをクリアしてやっていただけると有難い。

- ・企業でも保養所を辞める動きがある。運営費削減のためには仕方ないことだと思う。既存の民間施設を区民価格で泊まれるようにするのはどうか。
- ・維持するより他の行政サービスにお金を使ってほしい
- ・児童や生徒の学習・体験を目的として施設を維持するのは行うべきだが、移動も宿泊も観光も多様化しているおり、学習以外の目的でサービス提供するために施設を維持する必要はないと考える。
- ・固定の保養所は不要。小学生の課外活動など有意義な活動には民間施設の利用補助で対応したほうが財政的にも場所や活動内容による臨機応変な対応にも良いと思う。
- ・最低限の安全管理、清潔維持。それが出来ないならば必要無い

【移動教室、林間学園に対する理由】

- ・子どもは光林荘での林間、移動教室がとても印象に残っていて、数年たった今でも、近くで動物を見たとか、キャンプファイヤーをしたことなど、思い出して話しているので、ぜひ継続してほしい。
- ・子どもたちが宿泊研修で利用できる場所は確保しておいていただきたい。
- ・子育て世帯利用や学校行事利用など、区内在住者による子育て、教育に活用しやすい形が良いと思う。
- ・子どもたちの利用(校外学習など)の場所として適切に管理してほしい。今回の中止の代替案はどうしてくれるのか？学校には期待できないので区も管理責任としてどこか別の施設をあてがうなど努力すべき。機会を無くすのは安直。教員の負担軽減という言葉ばかり校長が言っている。教育委員会ももう少し考えてほしい。
- ・光林荘は子供の移動教室と修学旅行で安心して送り出せる、先生方も同じ施設だと、安心なのではないでしょうか？大田区や近隣の区の移動教室などにも使って貰ってはどうかでしょうか？
- ・小学生が5年でも6年でも泊まるのがおかしいと思う。学びが広がっていない
- ・校外学習などで活用するなら、他の有料施設を利用するよりも子供にとって良い経験となる取り組みが必要。施設の存続のために校外学習をすべてここで利用するようにして子供たちの機会損失になることも避けたい。
- ・小学生にとって、皆で行く林間学校の経験はとても大事。だからこそ、安全面で脅かされトラウマになるようなことはあってはならないと思う。どうかトコジラミの件の解決なしに、区内の子供たちを無理に宿泊させることは行政のお力で止めていただきたい。
- ・今後そちらに泊まる学校全てで出発前にダニの刺され跡がないかの診察、帰宅後トコジラミ被害に遭った時の保険請求、靴、カバン、持ち物全てを光林荘及び品川区でクリーニング費用を負担すべき。3カ月は飢餓状態で生きるので再開は早過ぎ。利益優先で子供を危険に晒すのは保養にならない
- ・今回トコジラミが発生した事案に際し、区立の子どもたちの宿泊学習などの利用にはふさわしい施設だと思えないので、廃止してほしい。駆除に関しても相当の費用と時間がかかると思われるので、今後の学校行事での利用は不安と不信感しかないので辞めていただきたい。昨年度もエアコンが壊れ、子どもたちがとても不便な状況だったと他の保護者から聞いていた。学校利用など

の団体利用でしか運営出来ないような施設に今後改修などに多額の費用を投じるのは同意出来ない。学校の宿泊学習は、民間の施設の利用を強く希望する。

・利用者が少なく、採算が取れないのであれば維持は不要と思う。その維持費を使って、子どもたちの林間学校行事は安全な場所に宿泊できるようにしてほしい。継続するのであれば、トコジラミが出ないように定期的な確認、駆除のための消毒をしてほしい。

・移動教室も民間施設で充分

・管理の難しさから、手放し、学校行事では民間を活用した方がいい

・近隣もしくは場所を変更して、清潔で管理の行き届いた施設を使うほうが保護者も安心するのではないか。